

# 12月15日のべおか「第九」



役員、指導者の紹介などが行われた「のべおか『第九』を歌う会」の結団式

第33回演奏会

## 歌う会が結団式

ソリストを公募

## 6月3日から初心者の練習開始

毎年末にベートーベンの「歓喜の歌」を歌う「のべおか『第九』を歌う会(今村愛子会長)の結団式が26日、延岡市の延岡総合文化センターであり、33回目を迎える「のべおか『第九』演奏会」の成功を誓った。同演奏会は12月15日午後6時から同センター大ホールで行われる。

結団式には約40人が参加。今村会長が「長丁場だが皆さんと手を取り合って、心を、声を合わせて素晴らしい第九になるよう頑張っていきたい」と話した。

事務局からソリストを公募することの説明があり、昨年度の決算と今年度の予算案などを報告した。役員と指導者の紹介があり、代表して全体指導者の柳田啓志さんが「一緒に楽しく12月を迎えたい。よろしくお願います」とあいさつした。

同会は小学生以上を対象に引き続き団員を募集している。小学生は保護者同伴。土日祝日を中心に同センターで練習を行う。会費は一般5000円、大学生以下は無料。楽譜は1冊800円、練習用CDは500円。

6月3日から初心者向けの練習を計6回実施。経験者の練習は8月19日からスタートし、計11回

行う予定。

問い合わせ、申し込みは同センター(☎延岡22・1805)、もしくは同会事務局長の渡邊行守さん(☎080・8901・6371)まで。

4/29